

研究課題名	消防救急隊と搬送先病院とを連携するための患者情報共有アプリ導入による救急医療体制への影響の検討
倫理委員会承認番号	219
当院の研究責任者（所属）	寺澤 由佳（脳神経内科） 石根 周治（救急部）
他の研究機関および各施設の 研究責任者	園生 智弘（The Prince Charles Hospital/TXP medical 株式会社 /アプリ開発会社代表取締役・医師）
本研究の目的	救急隊および救急指定病院の負担を軽減するため、両者が搬送前に情報共有を可能とするアプリを開発した。本アプリ導入前後の救急搬送状況を調査し、より適切で円滑な患者搬送を行うためのロールモデルを作成すること。
調査データの該当期間	2020年12月～2021年3月
研究の方法（対象者）	上記期間中に、福山市消防官内から当院に救急搬送された患者。
研究の方法（使用する情報）	年齢・性別・受診/治療/経過の診療情報
試料/情報の他機関への提供	本アプリは、患者を直接特定できる情報を機械的に全て削除した上でデータを抽出する機能が存在する。これにより得た情報を病院情報部門の管理者を通じて提供する。
個人情報の取り扱い	データの解析および研究成果の発表・公表においては、個人を特定できる形としない。
本研究の資金源（利益相反）	なし
備考	